

ステルスポイントリーダー SPR-S 取扱説明書

この度はステルスポイントリーダーSPR-Sをお買い上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

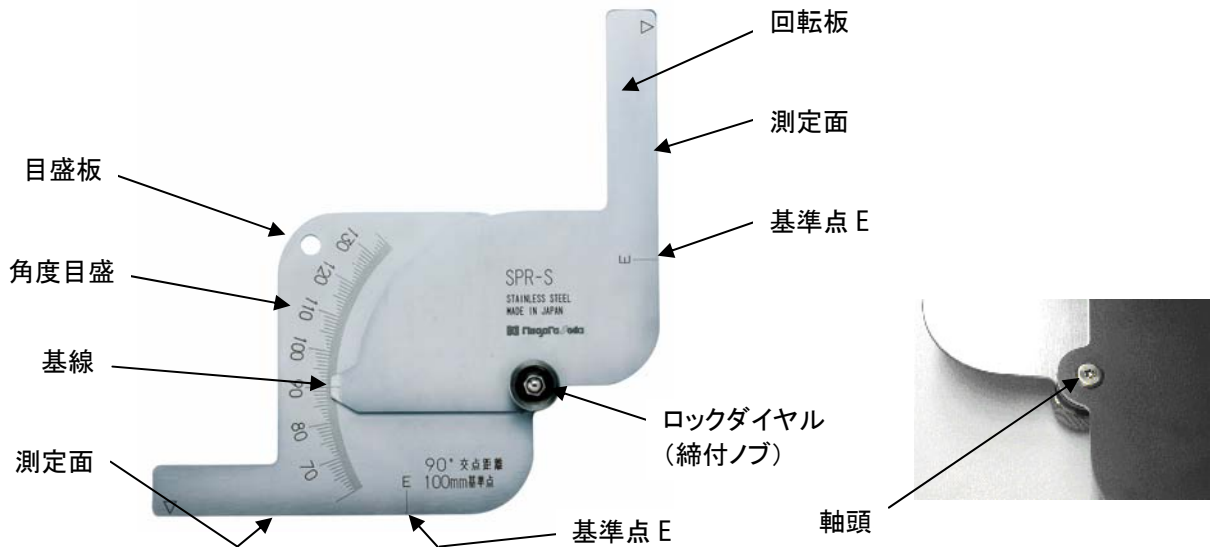
■用途

本製品は専用スマートフォンアプリ（Android版、i-OS版）と併用することで、溶接のすみ肉に隠れた角（交点）から基準点（E点）の距離を割り出す測定具です。

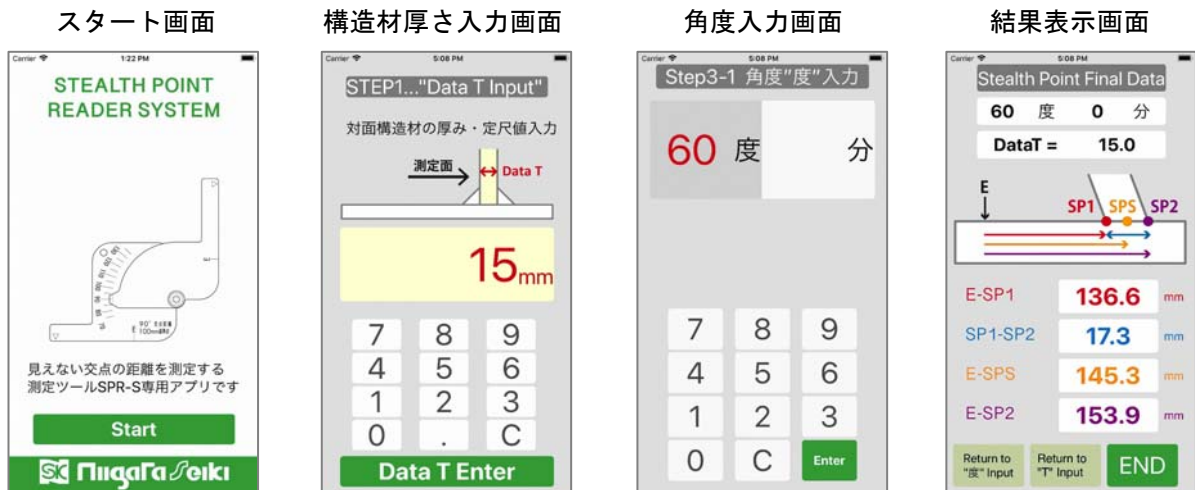
■特長

突き合わせて溶接された構造材の交点は、すみ肉があるため直接指し示すことができません。
本製品で構造材の溶接角度を測定し、専用スマートフォンアプリに入力すると基準点から構造材の交点・中心点・裏側交点の距離と、構造材の交点と裏側交点の距離を知ることができます。

■各部名称



【スマートフォンアプリ画面】

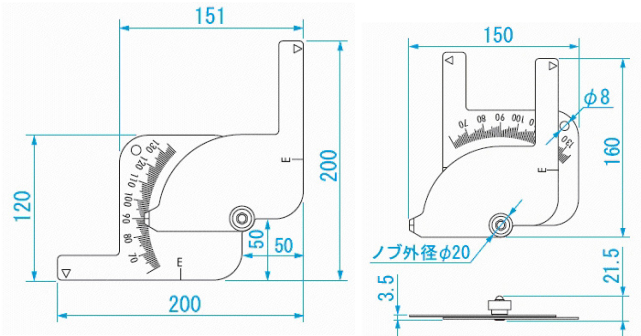


■注意

- 角度目盛は回転板の厚さで視差が出やすいので、基線の正面から読み取ってください。
- ロックダイヤルをゆるめすぎると、回転軸部品になっているスペーサー（円筒状の部品）が目盛板や回転板の軸穴から外れます。（脱落はしません。）
外れると回転軸がずれますので、スペーサーを目盛板・回転板の軸穴にはまり込ませてからロックダイヤルを締めてください。
- 製品の変形や測定面の削れは誤差の原因になりますので、取り扱いに注意してください。

■仕様

品番：SPR-S
 使用範囲：60～135°（構造材の交点角度）
 角度測定精度：±0.5°
 精度（基準点Eから構造材交点距離）：
 ±0.7mm（測定角度85°以上の場合）
 ±1.1mm（測定角度85°未満の場合）
 材質：ステンレス
 寸法：寸法図参照、測定面板厚1.5mm
 質量：270g
 付属品：取扱説明書、収納ケース



SPR-S 専用アプリ（無料ダウンロード）
 対応 OS：Android OS Ver4.4 以上
 i-OS Ver10.0 以上

■スマートフォンアプリのダウンロード（インストール）

スマートフォンに「SPR-S 専用アプリ」をダウンロード（インストール）します。
 使用されるスマートフォン OS で、①～③のいずれかの方法で「SPR-S 専用アプリ」を見つけてください。

【Android OS の場合】

- ①Play ストアで SPR-S と入力して検索をする
- ②スマートフォンブラウザにアプリが登録されている URL を入力する
https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.niigatas_eiki.stealthpointreader
- ③スマートフォンのカメラ機能を使って QR コードを読み取る



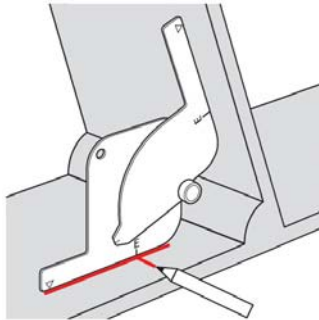
【i-Phoe などの i-OS の場合】

- ①アップルストア (AppStore) で SPR-S と入力して検索をする
- ②スマートフォンブラウザにアプリが登録されている URL を入力する
https://itunes.apple.com/jp/app/spr-s_専用アプリ/id1415580186?l=ja&ls=1&mt=8
- ③スマートフォンのカメラ機能を使って QR コードを読み取る

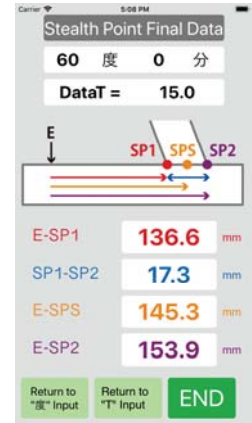
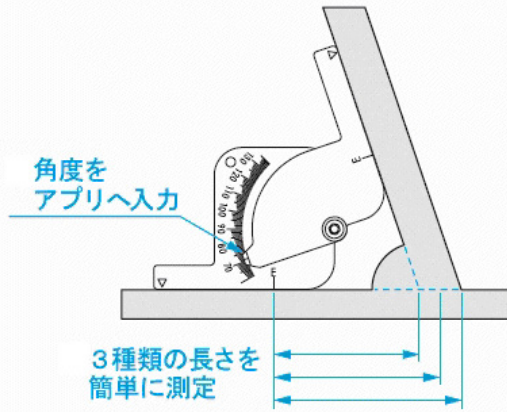


■使用方法

- ① 構造材の角度に近い角度になるよう回転板を回し、ロックダイヤルを締めます。
- ② 構造材に、測定面（目盛板と回転板の▽マークのある辺）をぴたりと当たるように沿わせませす。
- ③ 沿わせた②の状態にしたまま構造材の測定面脇にケガキ線を引き、基準点Eの位置に印をつけます。
- ④ ロックダイヤルを再度締めて固定し、その時の角度を読み取ります。
- ⑤ 構造材の厚みと読み取った角度をスマートフォンアプリに入力します。
印をつけた基準点Eからの各距離が表示されます。



ケガキ線を引き
基準点Eの位置に印

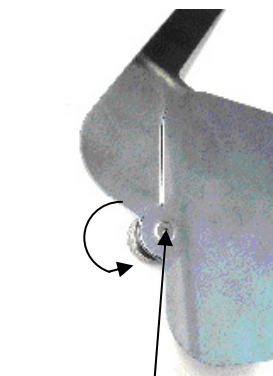


スマートフォンアプリ画面

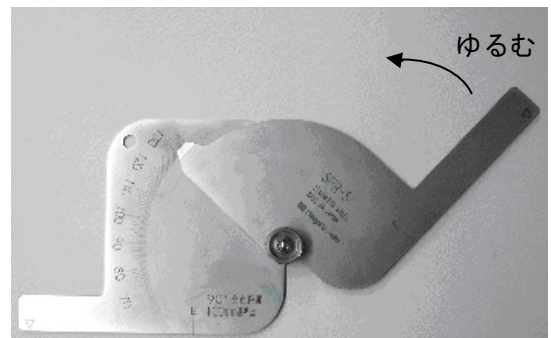
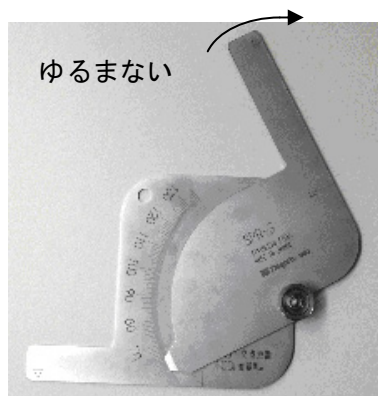
※ 図では構造材の左側で測定しているの目盛板の基準点Eを使います。
右側から測定する場合は回転板の測定面を下にして、目盛板の測定面を構造材に沿わせませす。
その時は回転板の基準点Eを使います。

■使用のコツ

- ・ ロックダイヤルを強めに締めて使ってください。
締めても回転板が回るように、ロックダイヤルや板の間に滑りやすいワッシャが入っています。
- ・ 軸（ねじ）は回転板に固定されていませんので、共回りしないように回転板裏側の軸頭を指で押さえてロックダイヤルを締めてください。
- ・ 回転板を反時計回りに回すとロックダイヤルがゆるみます。
強く締めつけ過ぎてロックダイヤルをゆるめられなくなった場合は、回転板を反時計回りに回してください。
- ・ 回転板を時計回りに回すとロックダイヤルがゆるまずに回転板が滑ります。
構造材に測定面を当てるとき、回転板を閉じ気味（例えば60°）にしてロックダイヤルを締めると回転板が時計回りに動くのでゆるまず、本製品を手元に持ってきて測定目盛を読めます。

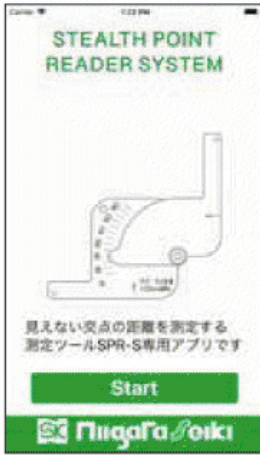


軸頭を押さえてロックダイヤルを回す



■SPR-S 専用アプリ操作の流れ

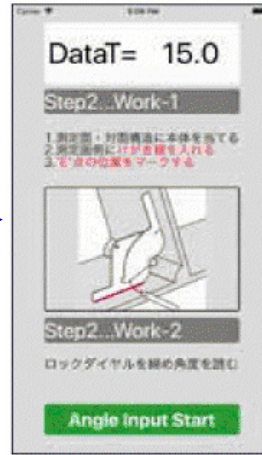
①開始画面



②構造物厚さ入力



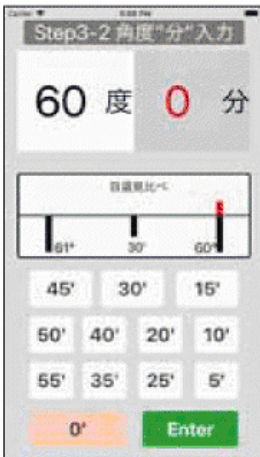
③マーキング作業指示



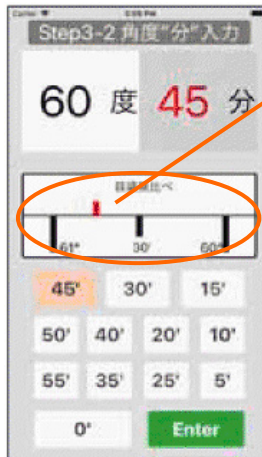
④角度の度入力



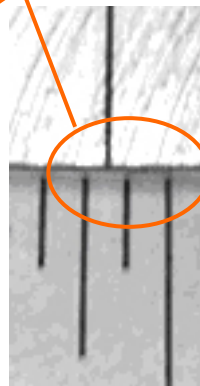
⑤角度の分入力 (例 1)



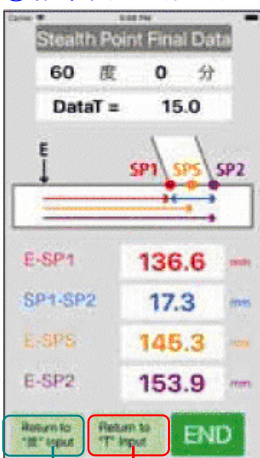
⑤角度の分入力 (例 2)



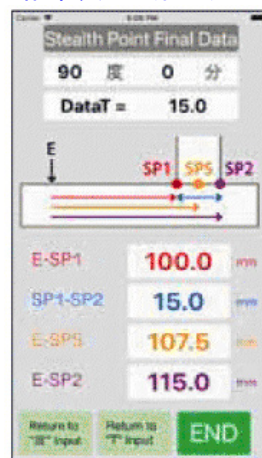
目盛との見比べで入力確認



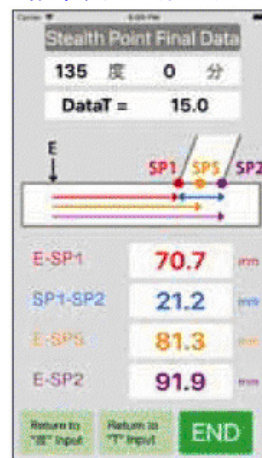
⑥結果表示 (例 1)



⑥結果表示 (例 2)



⑥結果表示 (例 3)



厚さを変える
(②へ戻る)

角度を変える
(④へ戻る)

製造元 SC 新潟精機株式会社
〒955-0055 新潟県三条市塚野目6丁目15番22号
☎(0256)31-5660(代) FAX(0256)39-7730
URL <http://www.niigataseiki.co.jp>

I394-K